

公益財団法人 循環器病研究振興財団
令和7年度事業計画書

【1】助成事業

(34,174 千円)

1. 公募研究助成

(17,200 千円)

	助 成 名	研 究 テ ー マ	助 成 金 額
1	公募自由課題研究助成 【読売テレビチャリティ基金 研究助成】	循環器病に関する、臨床、基礎、トランスレー ショナルの3分野の研究	@2,000 千円×3 課題=6,000 千円
2	バイエル循環器病研究助成	循環器疾患と認知症	@5,000 千円×1 課題=5,000 千円 @2,500 千円×2 課題=5,000 千円
3	循環器疾患看護研究助成	(自由課題) 循環器疾患看護に関する研究	@300 千円×4 課題=1,200 千円

2. 指定研究助成

(16,974 千円)

(個別研究)

	研 究 課 題	研究代表者	所属機関・職名	助成金額
1	血管病変の早期診断治療における画像処理情報技術 の向上に関する研究	飯田秀博	奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 客員教授	(継続) 624 千円 R7 終了予定
2	メタボリックシンドロームの動脈硬化症の発症・進 展に及ぼす影響に関する基礎的、臨床的研究	野口輝夫	国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 部長	(継続) 1,000 千円 R9 終了予定
3	心不全に対する外科的治療法の開発	藤田知之	東京科学大学 心臓血管外科学分野 教授	(継続) 3,000 千円 R8 終了予定
4	先天性心疾患における遠隔期成績向上を目指した外 科治療法の開発	盤井成光	国立循環器病研究センター 小児心臓外科 部長	(継続) 300 千円 R7 終了予定
5	生体弁機能不全に対する高圧バルーンを使用した Valve-in-Valve 治療に関する研究	福嶋五月	国立循環器病研究センター 心臓外科部長	(継続) 2,700 千円 R9 終了予定
6	血圧および血行動態の日内変動に関する研究	岩嶋義雄	大阪大学医学部 老年・総合内科 学講座 特任准教授	(継続) 50 千円 R7 終了予定
7	循環器病におけるイメージングバイオマーカーを用 いた新たな包括的画像解析技術の開発と臨床応用	福田哲也	国立循環器病研究センター 放射線部 部長	(継続) 5,000 千円 R8 終了予定
8	回収式自己血輸血の止血機能に関する研究	吉谷健司	国立循環器病研究センター 輸血管理部長	(継続) 500 千円 R8 終了予定
9	複雑心臓弁膜症手術の推進	福嶋五月	国立循環器病研究センター 心臓外科部長	(継続) 300 千円 R8 終了予定

(多施設共同研究)

	研究課題	研究代表者	所属機関・職名	助成金額
10	急性脳血管症候群登録観察研究 (ACVS registry Study)	内山真一郎	山王病院・山王メディカルセンター 脳血管センター長	(継続) 500千円 R7 終了予定
11	大動脈解離に対する弓部・下行大動脈のステントグラフト内挿術の中長期成績の検討	松田 均	国立循環器病研究センター 心臓血管外科・血管外科 部長	(継続) 3,000千円 R8 終了予定

【2】普及支援事業

(10,375千円)

1. 研究業績発表

(2,300千円)

1	研究業績集の発行	前年度に実施した研究助成の研究成果をまとめ、国立病院・大学・研究所等へ配布する。また、ホームページ上で公開する。	121千円
2	研究発表会の開催	前年度に実施した公募研究助成の研究成果を関連学会等において発表をする。	2,179千円

2. 学術活動支援

(1,063千円)

循環器病に関する小規模研究、セミナー等に対する支援

3. 移植医療支援

(400千円)

循環器疾患に関する移植医療の円滑な実施のための支援 (アグネス基金)

4. 予防啓発活動

(6,612千円)

(1) 小冊子

(5,485千円)

『知っておきたい循環器病あれこれ』の刊行

循環器病予防啓発の小冊子を奇数月にそれぞれ3,000部発行し、国立循環器病研究センター、健康保険組合、講演会などで一般市民に配布する。

(「知っておきたい循環器病あれこれ」発行予定表)

	タイトル (仮題)	執筆者 (所属施設: 国立循環器病研究センター)		発行予定日
170	脳卒中・心臓病等総合支援センター	飯原 弘二	脳神経外科	令和7年5月1日
171	脳卒中患者の緩和ケア	片岡 大治	脳神経外科	令和7年7月1日
172	飲酒と健康リスク	宮本 恵宏	OIC センター長	令和7年9月1日

	タイトル（仮題）	執 筆 者 （所属施設：国立循環器病研究センター）		発行予定日
173	心不全パンデミックとは	北井 豪	心臓血管内科 部長	令和7年11月1日
174	胎児の心臓の病気	吉松 淳	産婦人科 部長	令和8年1月1日
175	フォンタンあれこれ	大内 秀雄 森 有希	小児循環器科	令和8年3月1日

(2) 機関誌『季報』の発行 (251 千円)

循環器病に関する情報の提供、財団の情報公開などを行う。

(3) ホームページサービス事業 (<http://www.jcvrf.jp/>) (296 千円)

循環器病に関する情報の提供、財団の情報公開、助成事業の公募などを行う。

(4) 市民健康講座 (580 千円)

一般市民を対象に循環器病予防に関する知識の普及および啓発のために講座を開催する。

読売チャリティ医療フォーラム等

(5) キャンペーン

阪神甲子園球場において財団PRと予防啓発を行う。

(6) 共催名義使用

団体等が行う循環器病に関する市民講座等の共催、後援などを行う。

【3】調査研究事業

(2, 183 千円)

当財団の自主事業として行う研究。なお、研究者への助成を目的とするものではない。

	研 究 課 題	研究代表者	所属機関・職名	事 業 費
1	日本を含むアジア地域の急性心筋梗塞の治療および予後の実態調査（JAMIR2）	安田 聡	東北大学大学院医学系研究科 循環器内科学分野 教授	（継続） 2,183 千円 R8 終了予定